

平成30年6月4日

各 位

会 社 名 五洋インテックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大脇 功嗣
(JASDAQ・コード7519)
問合せ先
役職・氏名 取締役管理部長 小林 光博
電 話 0568-76-1050

(訂正)「平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

当社は、平成27年11月6日に開示いたしました「平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の内容及び理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日付「平成30年3月期決算短信の公表ならびに過年度の決算短信等の訂正版の公表および過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は下線を付して表示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、上記の訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。また、訂正後は単一セグメントに変更になることから、従来記載しておりましたセグメントに係る箇所が削除されている場合がございます。

以 上

(訂正後)

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場会社名 五洋インテックス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7519 URL <http://www.govointex.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)大脇 功嗣
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)小林 光博 (TEL) (0568)76-1050
四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	669	15.3	△41	—	△102	—	△107	—
27年3月期第2四半期	581	△14.1	△92	—	△102	—	△106	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △105百万円(—%) 27年3月期第2四半期 △104百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△7.72	—
27年3月期第2四半期	△8.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,313	512	38.8
27年3月期	1,443	594	41.1

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 509百万円 27年3月期 592百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,720	30.0	40	—	30	—	20	—	1.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期2Q	13,896,962株	27年3月期	13,708,698株
28年3月期2Q	2,904株	27年3月期	2,904株
28年3月期2Q	13,852,907株	27年3月期2Q	13,136,549株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、海外景気の下振れリスクは依然として存在するものの、企業業績の改善や雇用情勢の好転により、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。当社グループを取り巻く事業環境は、室内装飾品関連（カーテン等）市場に影響を及ぼします新設住宅着工総戸数が増加しており、今後も底堅く推移するものと思われまます。

このような状況の下、当社グループは平成27年8月にメインブランド「インハウス」の新柄追加を実施いたしました。売上高は、平成26年6月に大幅改訂しました見本帳「サザンクロス」の販売により大幅な増加となりました。

利益面におきましては、見本帳「インハウス」の新柄追加に係る販売促進費用等の増加、営業外費用として、貸倒引当金繰入額の発生や新株予約権の株式交付費の発生により損失となりました。

以上の結果、売上高は前年同四半期比15.3%増の669百万円、営業損失は41百万円（前年同四半期は92百万円の営業損失）、経常損失は102百万円（前年同四半期は102百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は107百万円（前年同四半期は106百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

第3四半期以降におきましては、引き続き見本帳「サザンクロス」や、新柄追加の「インハウス」による販売強化を図ることで、収益拡大を目指してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ132百万円減少して794百万円となりました。これはその他（仮払金等）が23百万円増加、商品が16百万円増加したものの、現金及び預金が110百万円減少、受取手形及び売掛金が67百万円減少したことなどによります。固定資産は、1百万円増加して518百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ130百万円減少し、1,313百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ26百万円減少して467百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が17百万円減少、短期借入金が15百万円減少したことなどによります。固定負債は、20百万円減少して333百万円となりました。これは、長期借入金が21百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ47百万円減少し、801百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ82百万円減少して512百万円となりました。これは、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ11百万円増加したものの、親会社株主に帰属する四半期純損失が107百万円になったことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、現在のところ数値に変更はありません。今後、変更が生じる場合は、すみやかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	295,467	184,679
受取手形及び売掛金	297,032	229,102
商品	268,622	284,796
原材料及び貯蔵品	8,752	13,126
その他	60,510	84,175
貸倒引当金	△3,199	△1,094
流動資産合計	927,184	794,786
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	147,000	142,802
機械装置及び運搬具(純額)	0	0
土地	289,500	289,500
リース資産(純額)	833	753
その他(純額)	4,972	8,253
有形固定資産合計	442,306	441,310
無形固定資産		
商標権	213	198
ソフトウェア	125	75
ソフトウェア仮勘定	7,020	7,020
無形固定資産合計	7,358	7,293
投資その他の資産		
投資有価証券	30,115	31,772
差入保証金	32,644	32,529
その他	28,007	82,064
貸倒引当金	△23,944	△76,592
投資その他の資産合計	66,822	69,773
固定資産合計	516,488	518,376
資産合計	1,443,673	1,313,163

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	128,794	130,818
短期借入金	143,500	128,500
1年内返済予定の長期借入金	149,200	131,428
リース債務	171	171
未払法人税等	5,897	7,391
未払消費税等	9,203	5,892
賞与引当金	4,576	2,520
その他	53,361	61,088
流動負債合計	494,706	467,810
固定負債		
長期借入金	308,953	287,439
リース債務	729	643
繰延税金負債	3,154	2,888
退職給付に係る負債	28,926	30,078
役員退職慰労引当金	5,324	5,324
資産除去債務	6,935	6,949
固定負債合計	354,023	333,323
負債合計	848,729	801,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	993,620	1,004,651
資本剰余金	306,916	317,947
利益剰余金	△719,142	△826,152
自己株式	△405	△405
株主資本合計	580,988	496,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,936	13,859
その他の包括利益累計額合計	11,936	13,859
新株予約権	2,019	2,127
純資産合計	594,944	512,029
負債純資産合計	1,443,673	1,313,163

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	581,069	669,813
売上原価	297,479	356,571
売上総利益	283,589	313,242
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	126,913	127,577
賞与引当金繰入額	3,600	2,520
退職給付費用	3,227	3,234
業務委託費	22,975	18,580
賃借料	27,505	27,501
減価償却費	7,756	7,912
その他	184,070	167,664
販売費及び一般管理費合計	376,048	354,990
営業損失(△)	△92,459	△41,748
営業外収益		
為替差益	-	884
貸倒引当金戻入額	506	3,116
保険解約返戻金	957	6
その他	2,419	2,881
営業外収益合計	3,883	6,889
営業外費用		
支払利息	4,063	5,530
売上割引	234	210
為替差損	25	-
貸倒引当金繰入額	-	53,735
株式交付費	-	3,333
社債発行費	7,979	-
その他	1,282	4,426
営業外費用合計	13,586	67,236
経常損失(△)	△102,161	△102,095
特別利益		
投資有価証券売却益	6	-
特別利益合計	6	-
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△102,154	△102,095
法人税、住民税及び事業税	4,243	4,914
法人税等合計	4,243	4,914
四半期純損失(△)	△106,397	△107,009
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△106,397	△107,009

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純損失(△)	△106,397	<u>△107,009</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,504	1,923
その他の包括利益合計	1,504	1,923
四半期包括利益	△104,893	<u>△105,086</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△104,893	<u>△105,086</u>

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△102,154	△102,095
減価償却費	7,756	7,912
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△604	50,542
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,647	△2,056
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,728	1,151
受取利息及び受取配当金	△370	△704
支払利息及び社債利息	4,063	5,530
株式交付費	-	655
社債発行費	7,979	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△6	-
有形固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	133,729	67,929
たな卸資産の増減額(△は増加)	△23,916	△20,548
仕入債務の増減額(△は減少)	△64,853	2,024
未払消費税等の増減額(△は減少)	△10,590	△3,311
その他の資産の増減額(△は増加)	2,749	△78,906
その他の負債の増減額(△は減少)	△2,571	1,093
小計	△56,710	△70,782
利息及び配当金の受取額	365	699
利息の支払額	△4,227	△5,546
法人税等の支払額	△12,631	△3,420
営業活動によるキャッシュ・フロー	△73,203	△79,050
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△180
有形固定資産の取得による支出	△9,880	△6,836
投資有価証券の売却による収入	10	-
その他の収入	-	7,949
その他の支出	△1,155	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,024	933
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△15,000	△15,000
長期借入れによる収入	150,000	47,000
長期借入金の返済による支出	△47,011	△86,286
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△42	△85
自己株式の取得による支出	△28	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	21,183
新株予約権の発行による収入	2,244	332
新株予約権付社債の発行による収入	92,020	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	182,182	△32,855
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	97,954	△110,972
現金及び現金同等物の期首残高	204,220	273,357
現金及び現金同等物の四半期末残高	302,174	162,385

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

当社は、平成26年4月7日開催の取締役会決議により、平成26年4月25日付で、第2回新株予約権を発行いたしました。

これに伴う新株予約権の行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ11,031千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が1,004,651千円、資本剰余金が317,947千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、カーテンを中心とした室内装飾品の販売を主な事業内容としており、単一セグメントであることから、該当事項はありません。